校友の広場

海外・地域

愛媛立教会ゴルフコンペ

'10・9・5　松山ゴルフ倶楽部

平成22年9月5日愛媛立教会のゴルフコンペが松山ゴルフ倶楽部で開催されました。当日は天候にも恵まれ2組8名のOBが参加され、平松昇さん（34経）が記念すべき第1回コンペの優勝者となりました。今後も定期的に開催したいと思いますので、今回参加できなかった校友の皆様も是非ご参加ください。（石井　記）

【出席者】平松昇（34経）　村田健（38法）　酒井伸武（39法）　宇都宮基師（39営）　十河嘉彦（43経）　渡部謙二（54経）　石井直樹（62経）　三好学（H1経）

立川立教会

'10・12・3　パレスホテル立川

昨年7月に立川立教会創立30周年記念総会・祝賀会を母校にて開催し、その年を締めくくる恒例のクリスマス会をパレスホテル立川にて開催いたしました。当日はビンゴ大会、プロのギタリストを呼んでの演奏会も実施「もろびとこぞりて」等のクリスマスにちなんだ曲も盛り込まれ、皆クリスマスの余韻に浸りました。（金原　記）

伊東立教会懇親会

'10・12・20　伊豆高原「和倶楽」

出席者18名、風光明媚な伊豆高原の和風旅館「和倶楽」にて懇親会を開催しました。校歌を歌い近況報告、地域活動に協力する等を話し合いました。この度、関本会長から林会長へ、また、新たに執行部を設けました。今後立教大学OB及び在学生に働きかけ一人でも多く立教会に入会して頂くようお願いをします。今年は女子大学生を1名ゲストとして迎え、美酒に酔い時間を忘れ盛会の内閉会となりました。（林　記）

会長　林郁太郎　顧問　山田恒夫
佐藤哲郎　関本鈕郎
肥田剛　会計幹事

静岡セントポールクラブクリスマス例会

'10・12・25　浮月楼

静岡市葵区の料亭「浮月楼」（久保田隆社長・52観）にて、静岡セントポールクラブのクリスマス例会が行われました。当日は大学から西田邦昭副総長、鈴木敦校友会事務局長を迎えて、総会の後、聖誕夜の講話、聖歌の合唱が行われ、楽しいパーティーへと続きました。（53産・55院社前、本学もと専任教員　田辺義明　記）

2011年京滋立教会新春の集い

'11・1・22　京都　ザ・パレスサイドホテル

2011年の新年を祝い、京滋立教会恒例の新春の集いが開催されました。当日は、滋賀、大阪、神戸、奈良からの校友を含め、総勢36名の校友が出席しました。創立135周年記念プロジェクト「立教未来計画」募金に寄付を行いました。新年にふさわしいおいしいお料理に舌鼓を打ち、華やいだ中にも充実したひと時を過ごしました。（古久根孝男　記）

飯能立教会新年会

'11・1・29　清河園蜻蛉亭

恒例の新年会を開催し、出席者から当時の大学生活や箱根駅伝などの紹介があり、和やかな一時を過ごすことができました。また、昨秋は、グリークラブの皆さんに市内の行事に参加をいただき誠にありがとうございました。次回も新年会を予定していますので、ぜひご参加ください。（高野　記）

【出席者】　飯塚義昭　鴨下彦三郎
丸山征夫　鏡味國彦　成瀬伸之
新井景三　佐野定雄　岡部秀司
増岡利和　青木茂　野口健
水村英章　堀川和義　高野正義

福山立教会新年会

'11・1・30　尾道　西山別館

福山を離れて今回は、西山OB（H1経）経営の由緒ある西山別館（尾道）で新年会を行いました。参加者も29名と久しぶりに多く、特に多くの若手OBの初参加でいつもとは雰囲気の違った会となり、大変新鮮でした。例年のごとく、竹内牧師（OB）の先導で厳かな新年ミサで始まり、懇親会では野田前会長の功績を称える感謝状の贈呈式や未来計画募金へのチャリティー募金の抽選会などで大いに盛り上がりました。遠路校友会より出席頂いた中山様にもお礼申し上げます。（会長　倉田武夫　記）

熱海立教会

'11・2・1　熱海後楽園ホテル

2011年第1回の熱海立教会が開催され、会員10名が参加しました。恒例となった熱海後楽園ホテルでの新年会は本学OBの桑原誠社長・小野澤常務も参加し、原会長の挨拶、宇野前会長による乾杯のもと、和気藹々とした雰囲気の中で開催されました。豪華な料理に舌鼓を打ちながら、熱海ならではの芸妓衆にも華を添えていただき、学生時代の思い出から昨今の話題まで話が尽きず、一同が二次会へと繰り出していきました。（出口　記）

東三河立教会ハンドボール部激励会

'11・3・1　ホテルアソシア豊橋

3月1日、ハンドボール部の豊橋合宿に合わせて、当立教会で激励会を開催させて頂きました。当会会員でありハンドボール部OBの藤城俊明先輩の声がけで2年前から始まったこの会ですが、当日は石井主将の決意表明、川合監督の意気込みをお聞きしながら、和気藹々とした雰囲気の中、現役の学生と交流することが出来ました。翌日試合観戦もさせて頂き、迫力あるゲーム展開に感動しました。1部昇格を祈念しております。（山本　記）

川崎立教会総会

'11・4・22　エポック中原　レストラン・ブルミエ

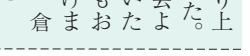
3年前から、活動を再開したこの総会も、10年の休眠期間がうそのように定例化し、会場も毎年恒例のホテル精養軒（オーナーは本校OG萩原ひとみさん）にて、当日は27名の参加者で賑わいました。第一部は鈴木孝雄幹事長（39経）の司会のもと、議事が執り行われ、校友会からの感謝状が馬場義弘副会長（35経）に贈られました。第二部では来賓・田尾兵二新校友会長（40営）による講演「体育会拳法部50周年をふり返って」という熱いお話を伺い、改めて歴史ある立教健児の心意気を感じ、乾杯で盛り上がりました。八木普郎副会長（41法）の閉会の辞に続き、最後は応援団出身の上杉康之会長（39営）のエールで締めくくり、再会を約束してのお開きとなりました。（町田香子　記）

職域

交通広告立教会

'10・12・1　ホテルセンチュリーサザンテラス

交通広告立教会の忘年会が華やかに開催されました。当日は、21階の会場の窓からみえる東京スカイツリーを見ながら平成卒のOB・OGを含めて多数の方が参加され、学生時代の想い出話や現在の広告業界の話などで大いに盛り上がりました。



フジタ立教会

'11・2・4　セントポールズ会館霞ガーデン

2月4日にセントポールズ会館の霞ガーデンにてフジタ立教会を開催しました。10年以上のブランクがありましたが、今は他分野で活躍されているOB、OGの方々にも声をかけ、男性7名、女性2名の9名が集まりました。当日は昔話に花が咲き、盛り上がりのうちにお開きとなりました。なお会費の一部は寄付させていただきました。（立山恭介　記）

2010年度横河立教会総会（2011Y・R・C Meeting）

【出席者】（左から）田中　新舟　白井
渋谷　大平　立山　小林　茅野　相澤

'11・2・18　武蔵野カンプス

横河電機グループ（本社：東京都武蔵野市）立教大学卒業生による「横河立教会」2010年度総会を開催しました。今回は横河立教会の礎を築いた加藤氏（S48）の定年退職祝い記念ということもあり、紫紺の旗のもとに総勢22名が集結しました。総会は、森島氏（S52）の開会宣言から始まり、中島氏（S52）の採用報告（経営学部出身の優秀な女性が4月に入社）やゲーム大会などで盛り上がり、最後は当会で恒例となっている志賀浪氏（S50）の音頭で応援歌、校歌にて幕を閉じました。2011年も新しく会長に任命された島田氏（S57）の新体制のもと一致団結していきます。（山崎　記）

ミッチェル館同窓会

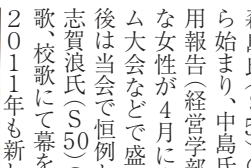
'10・10・23　第一食堂　藤だな

ミッチェル館も閉館後13年が過ぎました。元館長近藤先生、チャプレン松原様にもお忙しい中、駆けつけて頂きました。転居されて連絡が取れない方が毎年何名かいらっしゃいますので、同窓会も先細りになることが心配されます。遠距離のため出席できない方々もミッチェル館への思いは熱く、今後長く継続していけるよう、出席者の皆様から活発なご意見を頂きました。総会の後は「藤だな」での立食パーティーとなり、久々に会えた先輩、後輩、あるいは初めてお会いする年代の違う方々との楽しい談笑の時間となりました。（横田　記）

昭和31年卒経済学科K組クラス会

'10・11・9　セントポールズ会館　芙蓉

今回の出席者数は15名、例年からみると5名ほど少ないですが、特筆すべきことがありました。桑原氏の出席です。あの頑健な彼が、現在は車いすの生活を余儀なくされておられますが、その彼が「なんとしてもK組クラス会には出席したい」とのことで、奥様が付き添い、ご子息（立大卒）が車を運転して浜松から出席してくれました。このご一家のすばらしい気持ちと行動に、出席者一同大感激。K組はすばらしいクラスです。桑原氏は次回も必ず出席されるとのことです。今回、諸事情で出席できなかった方々もぜひご出席ください。より楽しい会になることでしょう。（加藤　記）



昭和55年卒産業関係学科G組クラス会

'10・11・27　茜どき池袋西口店

11月27日、大学で卒業30周年の集いが行われた夜にクラス会を開催。卒業以来の再会となる人などは、すっかり体型や髪が変わっていてすぐに誰とわからないことも（苦笑）。若かったあの頃の思い出話や、生まれた孫が可愛くて、なんて近況報告、ビデオレターなどに、飛び入り参加の他クラスの人も一緒に盛り上がりました。また元気に再会することを誓って散会となりました。（石井　記）

【出席者】
岡本さゆり　大岩香代子
手塚幸子　小柳善裕　長谷坂守彦
初貝宗彦　菊地謙一　藤田勝哉
長谷部順次　大谷圭一　大野元彦
峰松憲二　竹島昌治　石井裕幸
樫原豊　最川隆　他特別参加3名

クラス・同窓

※いただいた原稿については、編集の都合上、変更させていただく場合もあります。「校友の広場」には常に多数の応募があり、現在なかなかタイムリーにご掲載できない状況にあります。原則として年間一団体、一掲載とさせていただきます。ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

ST. PAUL'S ALUMNI